

## 児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日：平成30年 12月 10日

事業所名：おりーぶ武庫之荘

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	確保している	概ね確保されている。	今後も継続、質の向上を図っていく
	2 職員の適切な配置	適切な配置を行っている。	概ね適切な配置が行われている。	今後も継続、質の向上を図っていく
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	各部屋が横につながっているため、移動は動きやすい造りとなっている。玄関の段差は滑り止め等をし、安全確保に努めている。	概ね環境の設備整備は行えている。	今後も継続、質の向上を図っていく
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	事業所終了時の掃除はもちろんのこと、週末には遊具等の除菌等も合わせて行っている。	活動に合わせた空間となっている。	今後も継続、質の向上を図っていく
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	定期的にミーティングを行っている。	/	今後も継続、質の向上を図っていく
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	実施している。		今後も継続、質の向上を図っていく
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	行っている。		今後も継続、質の向上を図っていく
適切な支援の提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	個別支援計画書の作成を通して、支援にあたっている。	個別支援計画書が作成され、保護者へのヒアリングもされている。	今後も継続、質の向上を図っていく
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせ合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	個別支援計画書の作成を通して、支援にあたっている。		今後も継続、質の向上を図っていく
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	個別支援計画書の作成を通して、支援にあたっている。		今後も継続、質の向上を図っていく

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	職員間で計画書の周知を行っている。	適切な支援の実施が行われている。	今後も継続、質の向上を図っていく
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	定期的にミーティングを行い、実施してる。		今後も継続、質の向上を図っていく
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	長期休暇中は一日が永井ので、事前ミーティングで活動の内容をしっかりと決めている。	適切な支援の実施が行われている。	今後も継続、質の向上を図っていく
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	定期的にミーティングを行い、実施している。		今後も継続、質の向上を図っていく
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	行っている。		今後も継続、質の向上を図っていく
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	行っている。		今後も継続、質の向上を図っていく
	10	日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	行っている。		今後も継続、質の向上を図っていく
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	行っている。		今後も継続、質の向上を図っていく

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	定期的に行っている。		今後も継続、質の向上を図っていく
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	重症心身障害児の利用がない。		
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	重症心身障害児の利用がない。		
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	学校お迎えの際などに担当の先生と情報交換を行っている。		今後も継続、質の向上を図っていく
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	就労に移行された方がほとんどいなかったため、情報提供を行うことがなかった。		今後、学校卒業予定者のための情報提供は本人と保護者の承諾の下、実施予定である。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	機会があるときは研修の受講を行っている。		今後も継続、質の向上を図っていく
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	特には行っていない。	特には行えていないように思う。	保護者様のニーズが高まれば前向きに検討したい。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	特には行っていない。	特には行えていないように思う。	保護者様のニーズが高まれば前向きに検討したい。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	送迎時や電話での対応を行っている。	説明が行われている。	今後も継続、質の向上を図っていく。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	送迎時や戸別訪問を行い、説明をしている。	説明が行われている。	今後も継続、質の向上を図っていく。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	現在は実施していない。	保護者の意見より、ペアレント・トレーニングを受けたいと声が出ている。	希望により、実施予定。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	送迎時や個別の電話連絡等で共通理解を行うようにしている。	共通の理解ができている。	今後も継続、質の向上を図っていく。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	送迎時や個別の電話連絡時に対応を行っている。	概ね行われている。	今後も継続、質の向上を図っていく。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	父母の会の活動といった特別なものは行ってはいない。	行えているのかどうかよくわからない。	保護者のニーズがあれば前向きに検討したい。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	早急に状況確認に行った上で、保護者様への謝罪を含め対応を行っている。	迅速に対応していると答える保護者様がほとんどだった。	引き続き迅速な対応に努める。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	連絡帳等でできるだけ詳細に伝えるようにしている。	情報伝達の配慮がなされている。	今後も継続、質の向上を図っていく。
	9 定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	ホームページやブログ等で活動内容等を発信している。	定期的な発信がなされている。	今後も継続、質の向上を図っていく。
	10 個人情報の取扱いに対する十分な対応	ブログ等では個人が特定されないよう配慮を行っている。	取り扱いに対する十分な対応が行われている。	今後も継続、質の向上を図っていく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底			
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	必要な訓練を年2回以上行うようにしている。	必要な訓練が行われている。	今後も継続、質の向上を図っていく。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	。		今後も継続、質の向上を図っていく。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	現在は身体拘束を行うような事例は発生していない。		もし対象となる事例があれば、保護者様に説明するようにする。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	事前に連絡があったお子様に対して適切な対応を行っている。		今後も継続して行う。
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	事例集の作成を行い、職員がいつでも閲覧できるようにしている。		今後も継続して行う。